



泉新だより

令和7年9月30日
練馬区立泉新小学校
校長 山岸 史子

教育目標： 思いやりをもち助け合う子 よく考え進んで学ぶ子 健康でやりぬく子

食欲の秋 体と心を満たす食事を楽しもう

校長 山岸 史子

これほど暑い日が続いてしまうと、なかなか「天高く馬肥ゆる秋」とは、言うに憚られますが、着実に秋に染まり始めていることを感じる今日この頃。赤とんぼ、曼珠沙華(彼岸花)、刷毛で描いたような筋雲(巻雲)、秋刀魚や戻り鰹、おでんや肉まん、自販機のホットドリンク…。見つけては、秋です、この先寒い冬が来ますよと自分に言い聞かせて、心と体の準備をさせているように感じます。

寒い冬は体温保持のため、体内での燃焼が必要です。それには燃料となるものが不可欠ですから、秋口は食欲が増し、あれもこれもとても美味しく感じるものです。しかし、「おいしさ」は味覚だけでなく、視覚、嗅覚、歯応え、舌触り、そして食べる環境も影響しています。

泉新小に限らず、最近の給食の様子を見ていて心配なのは、子供たちの食べる量です。学校給食は、年齢に応じた発育に必要な栄養バランスやカロリー、分量を栄養士が計算して作られています。しかしながら、近年は箸をつける前に自分が食べられる量に減らす子も多く、残食がかなりあります。野菜の皿に1つまみほどしか盛り付けられていない子供もかなりの頻度で見かけます。流石に担任も一声はかけますが、「体のために、これも食べよう」「これでは少なすぎるからもう少し食べなさい」という指導がしにくい時代になっています。

40分の中で配膳と食事ですから、規定の量では食べきれないという子もありますが、多くは「好きじゃない」「苦手」が減らす理由です。子供が食べられない(食が進まない)理由には、経験と食べる環境もあるかと思います。食べたことのないものには警戒し、食べないことがあります。これは、生き物としての安全装置でもあります。しかしながら、学校給食は様々な料理と出会い、広い経験と楽しみをも目的にしているのでバリエーションも豊富で、これまで食べたことのないメニューも多いことでしょう。本校では、主食では、丼もの(主菜をご飯に掛ける)系とパン、麺類は残食が少なくなるメニューで、残りやすいのは混ぜご飯系の炒飯、炊き込み、ピラフなどと、白米のご飯なのです。

それに加えて、コロナ禍を機に、感染症拡大予防対策として会食スタイルではなくなりました。中にはご家庭でも習い事やおうちの方のお仕事の時間の関係等で、一人で食べることが多いお子さんもいるかと思います。同じメニューを笑顔と心地よい少しの会話を交えながら食べることは、食事が楽しいと思える大切なシチュエーションだと思います。せめて学校で経験を積ませたいと思っています。

10月から、泉新小ではグループでの会食給食を再開します。ただし、おしゃべりせずによく噛んで食べ進める「もぐもぐタイム」を取ることを、これまで同様手洗い・うがいの励行は基本です。そして、流感を含む感染症等の罹患状況に応じて、一定期間、会食型を止めることもあります。どうしても会食は…というお子さんは、個別にご相談ください。これから多くの人と

つながりながら生きていく子供たちが、成長に必要な栄養をしっかりと摂り、他者と気持ちよくおいしい会食ができるよう支援していきたいと思います。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



【お知らせとお願い】



日	曜	朝会 特時	10月の行事予定
1	水		都民の日
2	木		読書月間始 安全指導 委員会 せんば太鼓(5年)
3	金		5年軽井沢移動教室保護者説明会
4	土		
5	日		
6	月	朝会	
7	火		全学年5時間授業(小中連携研修会)
8	水	特時	午前授業(区内教員研究会)
9	木		開校記念日 クラブ
10	金		全学年5時間授業
11	土		
12	日		
13	月		スポーツの日
14	火	特時	遠足(3年)
15	水	特時	午前授業 研究授業(2年3組のみ5時間授業)
16	木		全学年5時間授業
17	金		移動教室事前検診(6年)
18	土		
19	日		
20	月		武石移動教室始(6年) 1年生保護者対象給食試食会 車いす体験(4年)
21	火	特時	
22	水		武石移動教室終(6年)
23	木		5時間授業(2~6年) 6年生3校時より登校 本の探検ラリー(3年)
24	金		遠足(4年)
25	土		
26	日		
27	月	集会	
28	火	特時	遠足予備日(3年)
29	水		
30	木		委員会
31	金		遠足予備日(4年) 読書月間終

読書月間について

10月は読書月間となっています。

読書活動の時間を確保し、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにしていきます。

ご家庭でも子供たちの読書時間がたくさんとれますよう、お声掛けをいただければと思います。寝る前の読み聞かせや、家族で同じ本を読み合うのも効果的です。

〔読書月間の取組〕

- めあてを自分で決め、最終日までにとどれだけ読めたか、読書量を記録する「読書貯金」
- 教員による読み聞かせ
- 図書ボランティアによる読み聞かせ(全校)
- 学校図書館支援員と連携した授業
- 大泉図書館と連携した読書活動
- 図書室に用意された本を読んで、問題を解きながら本に親しむ「本の探検ラリー」(3年生)
- 図書委員会による図書集会
- 休み時間の図書室の開放
(月～金 中休み・火金 昼休み)
- 朝礼、集会のない日の朝読書

安全のための見直し・声掛けのお願い

夏休みが明け、1か月が経ちました。夏休みの名残の見た服装・髪も学校生活に合わせて見直し、ご対応ください。先日、光が丘警察署のスクールサポーターの方から、練馬区内でも声掛けや盗撮などの不審者が増えているので、十分安全に留意してほしいという話がありました。子供たちの安全・安心のためにご協力ください。

10月には予告をしない避難訓練があります。